



天満宮



ナギの木



菅公経塚

菅原道真は平安時代前期の貴族で政治家でした。醍醐天皇の時に右大臣に任じられますが、左大臣であった藤原時平の中傷により、昌泰4年(901年)、筑前国大宰府の大宰権師に左遷されました。このことを江戸時代の宝暦2年(1752年)に記録された『豊前国多布原天満宮略縁起』では次のように記しています。延喜2年(902年)秋、道真は代々宇佐八幡宮の神職をしている薬丸有頼の人徳が高いという話を聞き、豊前国多布原(現在の唐原地域)の里を訪れ、薬丸家に宿泊しました。この時、道真は唐原の人々への形見として、法華経を写経して有頼へ送りました。有頼

天満宮

上毛町土記 Vol.110

は道真公の心遣いに感激し、涙を流しながら道真の木造を彫刻させてもらったと伝えられています。翌延喜3年(903年)、道真が大宰府にて59歳で亡くなったことを知った有頼は道真の霊を慰め、冥福を祈るために石塚をつくり、その中に形見である道真自筆の法華経を奉納したと伝えられています。天満宮は天暦9年(955年)、社殿を建立し、有頼が彫刻したと伝えられる道真の木像を神像として祀りました。なお、現在の社殿は大正12年(1923年)に再建されたものです。元禄15年(1702年)の銘が彫りこまれた鳥居をくぐると、参道奥に拝殿と本殿が縦一列に並んでいます。神木は珍しいナギという樹木です。天満宮宝物の御開帳は15年に一度、例祭日に行われます。昔は当日くじ引きを行い当選者には子牛が送られていました。教務課文化財保護係 佐藤 信

まちの農業をリードする担い手農業者⑭

vol.35

農耕用大型特殊自動車免許取得講座を開催しました

農業用機械の大型化により農業用の大型特殊自動車免許を取得する人が増えています。豊築地域集落営農組織連絡協議会では、集落営農組織のオペレーターを中心に免許取得を支援するため、毎年、1月下旬から2月上旬にかけて講座を開催しています。

今年は総勢21人が講座を受講し、そのうち上毛町から10人の方が参加しました。初日の開講式では、村上会長から受講者に向けた激励のあいさつや、豊前警察署交通課による安全講習が行われました。

受講者は、JA福岡京築の八ツ並カントリーの広場で数日間の実習を行った後、北九州市の運転免許試験場で実技試験に臨み、見事全員が合格されました。おめでとうございます。



さわやか市「大平」 ☎72-3945



昔から伝わる伝統の味をご堪能ください
笹原 賀代子さん(下唐原) 床漬け

床漬けは米糠を乳酸発酵させて作った糠床のなかに食材を漬けて作る日本を代表する漬物の一つです。私の糠床は50年ほど使っていたものを人より譲り受け、自己流に調整し今年で15年ほどになります。きゅうり、大根、にんじん、昆布などが材料です。日本伝統の味をお茶うけやご飯のお供にご堪能ください。

道の駅「しんよとみ」 ☎84-7077



玉子かけご飯でご賞味ください
穴田 数義さん(宇野垂水) 名古屋コーチンの玉子

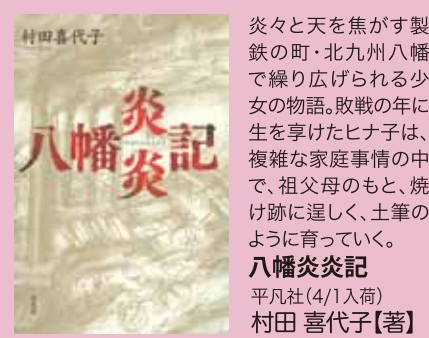
名古屋コーチンは、愛知県特産の玉子肉兼用種の鶏です。その玉子は、桜色をした玉子殻が特徴で、黄味の色は濃く、舌触りは滑らかで味は濃厚で「こく」のある美味しさがあります。是非、玉子かけご飯で「生」の名古屋コーチンの味をご堪能ください。また玉子焼きや親子丼、玉子スープなどの料理にも適しています。

図書館だより

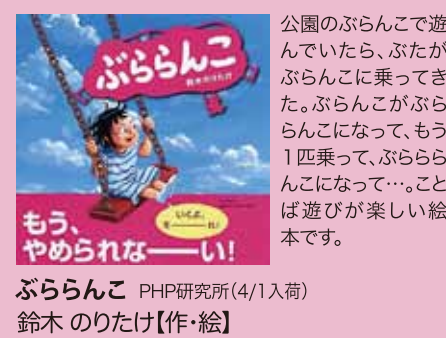
げんきの杜図書館 TEL 72-1633

図書館開館日のお知らせ

火曜日～土曜日 10:00～18:00
日曜、祝日 9:00～17:00
休館日/月曜日(毎週)・月末(変更あり)



炎々と天を焦がす製鉄の町・北九州八幡で繰り広げられる少女の物語。敗戦の年に生を受けたヒナ子は、複雑な家庭事情の中で、祖父母のもと、焼け跡に遅しく、土筆のように育っていく。
八幡炎記
平凡社(4/1入荷)
村田 喜代子【著】



公園のぶらんこで遊んでいた、ぶたがぶらんこに乗ってきた。ぶらんこがぶらんこになって、もう1匹乗って、ぶらんこになって…。ことば遊びが楽しい絵本です。
ぶらんこ PHP研究所(4/1入荷)
鈴木 のりたけ【作・絵】

環境ポスター入選作品



唐原小5年 おおた あい 太田 愛
友枝小4年 たつかわ ゆうた 立川 優太

環境標語入選作品

犬のフン ふくろに入れて もちかえろう
とよだ ことみ 唐原小6年 豊田 琴美
大切に きれいな地球 守ろうよ
まつもと なおや 上毛中1年 松本 直也

※学校・学年の表記は、3月時点のものです。

「上毛町食育ボランティアグループ」に入りませんか

地域における食育の普及や食文化の継承、生涯を通じた健全な食生活の実現などを目的としているボランティアグループで、現在30代から80代まで幅広い世代の男女21名で活動しています。

学校でのお弁当や煮ぐい作り、保育園での食育劇、イベント時の豚汁やおにぎり作りなど、さまざまな食育活動に参加しています。毎月広報「上毛」に掲載している地産地消レシピの写真は、私たちが作り、撮影したものです。

ただ今会員を募集しております。食に興味のある方ならどなたでも結構です。一緒に活動してみませんか。

●問い合わせ先 上毛町食育ボランティアグループ(会長 秋吉信子) TEL 72-3036



おすすめ本

おかんメール 3	扶桑社 (4/1入荷)
勝ち抜く力	白鷗翔【著】 悟空出版 (4/1入荷)
悲録伝	西尾 維新【著】 講談社 (4/1入荷)
50代になって気づいた人生で大切なこと	香山 リカ【著】 海竜社 (4/1入荷)
くまくんとうさぎくん くもようび	さえぐさ ひろこ【作】 アリス館 (4/1入荷)